

「即時ゼロ」こそ一番の選択

「原発なくせ」実現するには

最も現実的

自民党や日本維新の会など原発推進派は「いますぐ原発ゼロは無責任」などと宣伝していますが、「即時ゼロ」こそ、最も現実的で、一番責任があり、実現可能なものであることが浮き彫りになってきています。

止めたまま廃炉に

現在、日本の原発は関西電力大飯原発を除いてすべて停止しています。危険な原発の再稼働はやめて、止めたまま廃炉に向かうのが一番現実的な方策です。

「10年後」「20年後」「30年後」「40年後」にゼロにするという政党もありますが、これでは結局、再稼働することになってしまします。そもそも原発を再稼働する条件そのものがない。野田前内閣が無責任な「暫定」の安全基準を使って強行した大飯原発でも、その直下に危険な活断層が存在する可能性が高まっています。

原子力規制委員会の現地調査では、メンバー全員が「活断層である可能性を否定できない」と一致。活断層であれば「立地不適格」で、廃炉しかありません。大飯原発以外にも活断層の疑いが次々と指摘されています。

再稼働を判断する新しい安全基準も確立していません。原子力規制委員会が安全基準を見直しているが、膨大な時間がかかるうえ、現在の知

責任ある道

再稼働はしない

見では絶対安全といえる基準などありえませんが、福島と同様の過酷事故を想定すると「すべての原発が審査指針に不適合になる」ことも日本共産党の追及で明らかになりました（11月7日、吉井吉勝衆院議員）。田中俊一原子力規制委員長は「一般論としてはご指摘のとおり」と認めざるを得ませんでした。

再稼働しないことが一番責任ある方針です。原発稼働を続ける限り、福島のような大事故を防ぐことができないからです。

原子力委員会は、日本にある原発を動かした際、福島事故と同様の過酷事故が起こる頻度を「10年に1回」と試算。福島原発事故の発生で、政府も「原発



中部電力武豊火力発電所内のメガソーラー
発電出力7500kwの中部地域最大級の大規模太陽光発電所

に絶対安全は存在しない」と認めざるを得なくなりまし。原発事故は、ひとつたび放射線物質が大量に放出されると、その被害は空間的にも、時間的にも、社会的にも限定なしに広がり続け、人類はそれを防止する手段を持っていません。甚大な被害を引き起こす原発事故の責任は、誰もとれません。危険きわまりないものを動かすほど、無責任な政治はありません。

実現は可能

原発こそ高コスト

「即時ゼロ」は可能です。

野田前首相は「エネルギーの3割近くを原発に依存していたことを考えるとすぐにゼロにはできない」と再稼働を正統化しています。

しかし猛暑の昨夏、関西電力は大飯原発を再稼働しなくても政府が最低限必要とした3%を超える余裕があつたという試算を明らかにし、再稼働が必要なかったことを認めました。

原発なしでも混乱など起きないことは事実が証明されています。しかも、再生可能エネルギーの導入可能量は20億キロワット以上、原発54基の発電能力の約40倍もあります。

ドイツは2000年に本格導入を始めました。再生可能エネルギーによる発電量が2011年には導入前の1年（1999年）の4.199倍に拡大し、原発発電量を上回りました。

万4000トンもの使用済み核燃料がつくりだされており、貯蔵しているプールは数年で満杯になります。危険な遺産を増やし続け、将来世代に押しつけることは許されません。

た。

日本共産党は、50年を「過渡的な緊急避難」として火力で電源確保を図りつつ、その間に再生可能エネルギーと低エネルギー社会への移行をはかることを提起しています。

「原発ゼロで電気料金が高騰する」という脅しも出ています。しかし、国立環境研究所の試算ではゼロで

も20〜25%でも月額1万4千円と変わりません。

再生可能エネルギーは普及が進むほどコストは大幅に低下するからです。雇用効果も再生可能エネルギーのほうが圧倒的に高く、ドイツでは原発関連の雇用は3万人に対して、再生可能エネルギー関連は38万人です。そもそも原発こそ本質的に高コストであることは今回の大事故でも明らかです。賠償や除染、燃料の管理などばく大な費用がかかっているからです。

「しんぶん赤旗」をぜひ、ご購入下さい

毎週発行する「読者ニュース」も好評です

ご購入いただいた読者のみなさんには、「しんぶん赤旗」に折り込んで、無料でお届けしています。町政の動き、議会でのできごとなど、身近な話題を毎号お届けし、たいへんご好評をいただいています。「読者ニュース」が楽しみだからとっている、という方もみえるくらいです。

日刊 月3400円
日曜版 月800円

「しんぶん赤旗」のお申し込みと法律・生活相談などは
梶田 稔(72-3055) 梶田 進(73-8908)